

猫のエサやりや糞尿被害による苦情対応は、宇和島保健所管内だけで、年間50件以上になることもあります。

(R4.6 作成)

## 無責任な猫のエサやりが問題になっています

繁殖制限していない猫へエサやりを続けると、あっという間に数が増え、近隣で糞尿やいたずら等の被害が広がり、ご近所トラブルの原因になります。

令和2年6月に動物愛護法が改正され、エサをやっているだけでも周辺の生活環境が損なわれる事態（糞尿被害等）になれば、行政指導の対象となりました。

### ○エサやりされる猫が可哀想な理由

#### ① 寿命が短く、病気の子猫が生まれやすくなる

その地域で猫が増えていくと、近親交配のリスクが高まり、将来的に頭部や心臓などに、奇形をもった子猫が増えていきます。

(例) 顔がゆがんでいる、片目がない、糞便が肛門以外から出る等

#### ② 妊娠は母猫にとってもリスクがある

猫が集まれば生きていく間に何度も妊娠してしまい、母猫の体に何度も負担がかかり、大変な思いを繰り返すこととなります。

#### ③ 不幸な運命を背負う仔猫が増える

仔猫の数が増えすぎて、母猫が面倒を見切れなくなると、車に轢かれたりして、可哀想な最後を迎える命が増えてしまいます。

### ○猫を大切に飼うために

#### ① 室内で飼う

他の動物から病気をうつされたり、交通事故にあう危険をなくします。

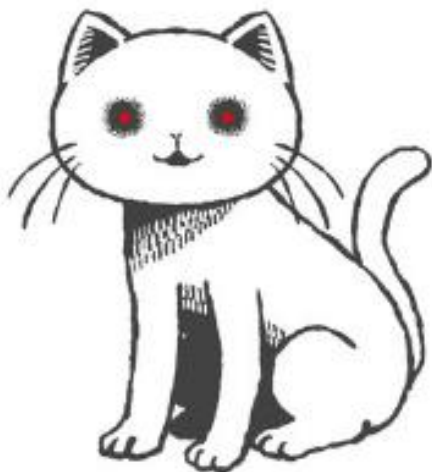
#### ② 避妊去勢の実施

発情しなくなるため、鳴き声やマーキング行動などをやめます。

発情によるホルモン分泌を抑え、雌雄問わず、乳腺腫瘍の予防になります。メス猫は子宮の病気の予防になります。

#### ③ マイクロチップを取り付ける

→災害時など、迷子になった猫が帰ってくる可能性が高くなります。



#### 参考 多頭飼育について

無責任なエサやりにより猫が増え、飼育密度が著しく高まると、猫が衰弱して「虐待扱い」となることがあります。

→罰則 1年以下の懲役または100万円以下の罰金

愛媛県宇和島保健所  
生活衛生課

0895-28-6108